

赤坂・白鬚神社 伊方の

祭

後谷同好会



新友会



誠遊会



新門下



栄友会



東和会



西流会



童心会



5月の大型連休を独特の高揚感で包む、伊方地区の赤坂神社と白鬚神社の神幸祭。今年もにぎやかな囃子の音色と重厚な太鼓のリズムが、待ちわびて迎えた初夏を華やかに彩った。神幸祭の前日にあたる5月3日は今年で8回目を数える「山笠競演会」。戦国時代の合戦などをあしらった山笠が、公民館方城分館前に集結し上下左右に揺らす「がぶり」や傾きながら回転する「練り回し」を披露。今年から、本年度

28歳を迎える有志たちが組織した青年団「酒友会」も加わり、さらに深みを帯びた競演で観客の目をくぎ付けにした。5月4日から2日間行われた神幸祭は、前日の華やかな雰囲気とは一変して、厳かな雰囲気漂わせる。江戸時代からの歴史を持つ両社の神幸祭は、しきたりなどの伝統行事を重んじながら、祭り本来の姿を失わずに神事を遂行。その雰囲気と活況は、色あせない姿として今年も多くの人々の心に焼き付いた。

酒友会



紅に染まるそろいの法被に身を包み、勇ましいかき手たちが躍動した酒友会の山笠。地域活性化を目的に、本年度28歳を迎える同級生(昭和60年4月～61年3月生まれ)の有志たちが中心となり、青年団を組織した。競演会では、初参加とは思えないほど他の山笠と融合。熱気に包まれた会場をさらにたぎらせた。



白鬚神社神輿

赤坂神社神輿

